



## こども環境サミット札幌 Children's World Summit for the Environment in Sapporo 2008.6

「こども環境サミット札幌」は2008年7月に開催された「北海道洞爺湖サミット」の記念事業として、札幌市東区にある芸術的緑地空間である「モエレ沼公園」をメイン会場に、国内外102人のこどもたちが「環境」をテーマに共に考え、交流し、地球環境を守ることの大切さを「こども環境サミット札幌 宣言書」として世界へ向けて発信するため開催しました。

- 開催テーマ:「地球の未来へ、いま、僕たち・私たちにできること」
- 開催期間:2008年6月27日(金)～6月29日(日)
- 会場:札幌市(モエレ沼公園、サッポロさとらんど、札幌サンブラザ)
- 参加人数:102人(海外40人、国内62人)
- 主催:こども環境サミット札幌実行委員会  
(札幌市、環境省、北海道、札幌商工会議所、社団法人 札幌青年会議所、北海道新聞社)

## ☆こども環境サミット札幌参加者による活動発表☆

石山南小学校6年 佐藤 海吏くん

### こども環境サミット札幌参加 札幌市子ども議会第2委員会委員(テーマ:環境)

地球温暖化についてのニュースなどを見て、環境を守るためにどうしたらいいか、もっといろいろなことを知りたいと思い、「こども環境サミット札幌」に参加しました。その後、サミットの経験をいかして、「札幌市子ども議会」にも参加し、そこでは、「守ろう、トゥモロー」というキャッチフレーズを提案しました。

#### 札幌市子ども議会とは・・・

子ども議会とは、市内の小学5年生から高校3年生の子どもたちが「子ども議員」として、札幌市に対して提案を行うものです。子ども自身が「札幌のまちづくり」について考えることで、市政への参加と理解を進めるとともに、「子どもの権利条約」にある「意見を表明する権利」を体現する場として、平成13年度から行われています。平成20年度の子ども議会は、6つの委員会にわかれて、札幌のまちづくりについて提案を行いました。



札幌市子ども議会の様子

日章中学校2年 山本 由佳さん

### こども環境サミット札幌参加 第3回 なごや子ども環境会議参加

以前から地球環境に興味があり、植樹体験をきっかけに森づくりの大切さを考えるようになり、「こども環境サミット札幌」に参加しました。「サミット」後の12月には、国内の政令指定都市のこどもたちが集まる「第3回 なごや子ども環境会議」にも参加し、「こども環境サミット札幌」での取組や、学校生活での取組を発表しました。

#### なごや子ども環境会議とは・・・

未来の子どもたちと未来の地球を守っていくために、「愛・地球博」の開催された名古屋から子どもたちにも環境問題について考えてもらおうと、全国の政令指定都市の小中学校15校の児童生徒が集まりました。地球環境を守るため、それぞれの地域や学校での環境学習の取組について発表しました。



なごや子ども環境会議の様子